

地 域 再 生 計 画

1. 地域再生計画の名称
自然・歴史・文化が融合したまちづくり

2. 地域再生計画の作成主体の名称
福岡県及び福岡県京都郡みやこ町

3. 地域再生計画の区域
福岡県京都郡みやこ町の全域

4. 地域再生計画の目標

京都郡みやこ町は、福岡県の北東部に位置し、北九州市より約28kmの距離にあり、総面積151.28km²、人口21,736人（平成23年12月現在）で、平成18年3月20日に京都郡の勝山町、犀川町、豊津町の3町が合併して「みやこ町」が誕生した。

町内の地勢は、南高北低で急峻な山々に囲まれ、英彦山を源流とする今川、祓川に沿って高度を下げ、京都平野と呼ばれる豊かな田園地帯となっている。また、森林は、96.96km²と総面積の64.1%を占めており、この自然地形が構成する景観は、みやこ町の貴重な財産となっている。

しかし、当町の人口は、全国の農山村地域の傾向と同様に少子高齢化が進むなど、3町合併を契機に大きな環境の変化に対応した新たな町づくりが課題となっている。

また、林業は、主要樹木であるヒノキが「京築ヒノキ」として有名であるが、木材価格の低迷などから林業経営の悪化や林業従事者の減少と高齢化が進んでいる。そのため、森林施業が放棄された山林が多くなり、荒廃森林が増加している。しかし、森林のもつ環境保全機能の発揮には、生産林を育成するとともに環境林としての森づくりが必要不可欠である。そのため、地域の既設道路との連絡など道路ネットワークの整備を推進し、森林施業の効率化を図ることが求められている。

一方、道路整備は、行橋市、みやこ町及び築上町の1市2町において地域再生計画を策定（豊かな自然と歴史が織りなす「美夜古」のまちづくり：平成19年度～23年度）し、市町道及び林道の整備を進め一定の成果を上げている。また、伊良原ダム建設に伴う付け替え道の整備が中山間地域において予定されるなど、主要道路を中心に整備を進めているところであるが、身近な道路の環境整備は遅れている状況にある。特に、町の中心部

は、歩道未整備の道路が多く、通勤・通学や地域住民の交流、観光客の散策等に支障をきたしており、早急に地域住民等の交通安全面に配慮した道路の環境整備に取り組み、道路利用者の安全確保を図る必要がある。

また、本町は、旧豊前の国8郡の政治、文化の中心地として国府や国分寺が置かれ、英彦山六峰の一つである蔵持山は、隆盛を極めた山岳信仰地として栄えるなど、多くの歴史、文化的な遺産が現存している。さらに、農産直売所や県の森林浴100選にも選ばれた町営の蛇淵キャンプ場などの観光地があり、町内に点在する歴史・文化の拠点や自然を活用した観光産業の振興も課題となっている。

これらの課題に取り組むため、本計画により点在する歴史的文化遺産や森林資源などを有機的に繋ぐ観光計画と併せて森林や生活の環境整備に配慮した周流ルートの整備を推進するため、町道と林道の整備を行い、「自然・歴史・文化が融合したまちづくり」を目指す。

(目標1) 蔵持山の歴史・文化遺産を生かした観光ルートの整備
周遊時間 現在(1.5時間) → 目標(1時間)

(目標2) 蛇淵キャンプ場の活性化
利用者数 現在(年間5000人) → 目標(年間6000人)

(目標3) 農林産業の振興
京築ヒノキを含む森林の整備 整備量20%増
現在の整備量(175ha) → 目標整備量(210ha)

(目標4) 快適な生活環境の創出
歩行空間の整備による交通死亡事故の根絶
(過去5カ年の累積 3件 → 0件)

5. 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

○犀川地域中心部の道路環境の整備

犀川地域中心部の平成筑豊鉄道「犀川駅」周辺には、生立八幡宮や遊歩道が整備された本庄池公園及び農林産物直売所があるなど豊かな田園が広がっており、また、近隣には小中学校がある地域となっている。しかし、歩道未設置など、鉄道を利用する観光客の散策や地域住民の通勤・通学の交通安全面に支障をきたしている。

については、観光客の周遊ルートの整備や生活環境の改善として道路環境の整備を行い地域の振興等を図ることとする。

○森林浴と歴史的文化遺産の融合する周遊ルートの整備

本町南部地域は、四季折々の顔を見せる豊かな森林が広がっている。その山裾には、蛇淵キャンプ場や国指定重要文化財「永沼家住宅」が、蔵持山には、修験場跡など歴史や文化に触れることができる観光拠点となっている。

また、道路整備の遅れから自然環境の整備に繋がる森林施業が効率的に出来ない状況にあり、山間部に点在する集落の定住環境の整備も必要な地域となっている。

については、当地域において豊富な観光資源の周遊ルートの創設や森林整備及び集落間の連絡による防災機能などの生活環境の改善のために林道整備を行う。

以上の道路と林道整備を行うことによって、地域に根付いた観光事業の活性化や農林業の振興に資するとともに、生活環境の向上を図ることで、「自然・歴史・文化が融合したまちづくり」を目指す。

5-2 法第5章の特別の措置を適用して行う事業

(道整備交付金を活用する事業)

対象となる事業は、以下のとおり事業開始に係る手続き等を了している。なお、整備箇所等については、別添整備箇所を示した図面による。

- 町道 道路法に規定する町道に認定済み * () 内は認定年月日
 - ・ 赤干・上樋田線 (昭和 61 年 12 月 19 日)
- 林道 森林法による遠賀川地域森林計画(平成 19 年策定)に路線を記載。
 - ・ 西犀川線
 - ・ 蔵持山線

【施設の種類 (事業区域)、事業主体】

- 町道 (みやこ町) みやこ町
- 林道 (みやこ町) 福岡県

【事業期間】

- 町道 平成 26 年度～平成 27 年度
- 林道 平成 24 年度～平成 28 年度

【整備量】

- 町道 L= 173m
- 林道 L= 7,970m

【事業費】

- 総事業費 1,471,000 千円（うち交付金 735,500 千円）
- 町道 35,000 千円（うち交付金 17,500 千円）
- 林道 1,436,000 千円（うち交付金 718,000 千円）

5-3 その他の事業

地域再生法による特別の措置を活用するほか、「自然・歴史・文化が融合したまちづくり」を達成するため以下の事業を総合的かつ一体的に行う。

- ① 荒廃森林再生事業（みやこ町）
間伐、枝落とし、除伐、作業道の開設、広葉樹の植栽、下刈等の森林整備・造成を行う事業。
- ② 森林地域活動支援対策事業（みやこ町）
林業施業の集約化に必要な活動に対して支援を行う事業。
- ③ 森林整備加速化・林業再生事業（みやこ町）
地域における間伐等の森林整備の加速化と間伐材等の森林資源を活用した林業・木材産業等の地域産業の再生を図る事業。
- ④ 伊良原ダム建設事業（福岡県）
洪水調節、流水の正常な機能維持、及び田川、京築地区の水道用水の確保を目的に総貯水量2,870万 m^3 のダムを建設する事業。
また、それに伴う国道、町道の取付工事や公園整備を行う。

6. 計画期間

平成24年度～平成28年度

7. 目標達成状況に係る評価に関する事項

4に示す地域再生計画の目標については、計画終了時に必要な調査を行い、状況を把握する。また、事業の見直しを図るために、福岡県、みやこ町による地域再生会議を開催し、事業の進捗に応じて達成状況の評価を行い公表するとともに、改善すべき事項の検討等を行うこととする。

(様式) 二期計画に係る報告事項

前計画名 : 豊かな自然と歴史が織りなす「美夜古」のまちづくり
(行橋市並びに福岡県京都郡みやこ町及び福岡県築上郡築上町の全域)

1. 前計画の目標及びその達成状況等 (計画期間: H19~H23)

目 標	現在の状況	最終予想	未達成の場合はその理由
① 歩行区間整備による 交通死亡事故の根絶 (過去5カ年 6件→0件)	2 件	左同	ドライバーの過失により死亡事故が発生した。
② 緊急車両の通行が迅速化する世帯数の増65戸	65戸世帯に緊急車両が迅速通行可	左同	
③ 豊前海一粒かきの生産量20%増	88t→187t (112.5%の増)	左程度	
④ いちじくの取引価格10%増	493円/㎏ → 536円/㎏ (8.7%の増)	左程度	10%増ではないが、概ね達成したと思われる。
⑤ いちじくジャムの生産量250%増	11,890個 → 14,572個 (22.6%の増)	左程度	生産者の高齢化に伴い、栽培面積の拡大が図られなかった。
⑥ 京築ヒノキを含む森林の整備量20%増	155ha → 175ha (12.9%の増)	左同	一部において、森林整備に係る所有者の同意が得られなかった。

2. 前計画の施設ごとの進捗状況 (計画期間：H19～H23)

○ 行橋市道 (H19～H23)

路線名	計画延長 (m)	実施延長 (m)	備考
中央一丁目・石田新開線	1,000	1,000	道路改良 (舗装)
前田・綿内線	420	420	道路改良 (拡幅)
南大橋一丁目・葦島線	480	180	歩道設置
城尾・平原線	900	260	道路改良 (舗装)
(合計)	2,800	1,860	完了

○ みやこ町道 (H19～H22)

路線名	計画延長 (m)	実施延長 (m)	備考
杉山・彦山線	200	200	道路改良 (舗装)
用作・龍毛線	200	200	道路改良 (橋梁)
(合計)	400	400	完了

○ 広域農道 (H19～H22)

路線名	計画延長 (m)	実施延長 (m)	備考
京築三期地区	2,890	2,830	
(合計)	2,890	2,830	完了

○ 林道 (H22～H23)

路線名	計画延長 (m)	実施延長 (m)	最終進捗 (m)	未完の理由
西犀川線	1,000	1,685	24,300m/残 6,760m	期間内目標は達成しているが、全体計画延長が長いため。
蔵持山線	600	447	10,146m/残 1,210m	
(合計)	1,600	2,132	133% (開設継続中)	

備考 ; 平成23年度の実施延長は、開設予定部分を含む。